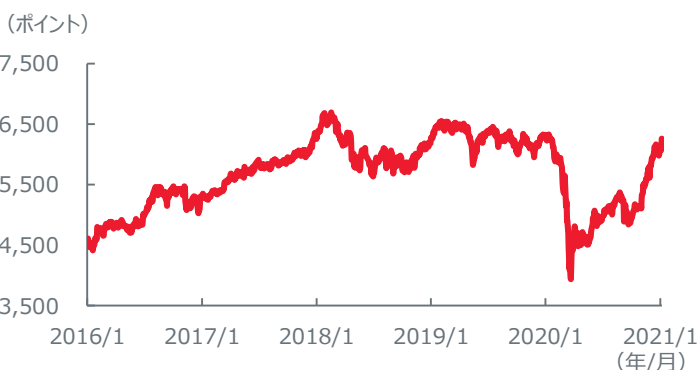


Indonesia Weekly

2021年1月12日

(対象期間：2021/1/4～2021/1/8)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2021年1月8日)



【株式市場】

年初のインドネシア株式市場は外国人投資家の資金流入に支えられて大幅上昇でスタートしました。5日も続伸となりましたが、政府がジャワ島とバリ島における11日から2週間の社会的行動制限（PSBB）の厳格化を発表したことから6日は下落となりました。週末にかけては米国の上院の決選投票を受けて追加経済対策への期待から世界的な株高となり、インドネシア株式市場は週間で上昇しました。

2020/12/30	2021/1/8	変化率
5,979.07	6,257.84	+4.66%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年1月8日)



【債券市場】

5日に行われた今年初めての国債入札は好調となり目標額を上回る発行となりました。また、同日、政府は50年債を含む42億米ドル相当の米ドル建て及びユーロ建て国債を発行しました。インドネシア10年国債は週初は小動きとなりましたが、米国上院の決選投票結果を受けた財政拡大懸念から米国債利回りが上昇したことを受けて、週間で利回りは上昇（価格は低下）しました。

2020/12/30	2021/1/8	変化幅
5.886	6.149	+0.263

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年1月8日)



【為替市場】

ルピアは対円、対米ドルともに前週比で上昇しました。米国債利回りが財政拡大懸念から上昇となる中で週末にかけて米ドル高傾向が強まりました。ルピアは債券市場の資金流入などを背景に週の半ばにかけては堅調となりましたが、週末にかけては米国金利高を受けた米ドル高を背景に対米ドルで軟調となりました。一方対円では週末にかけて円安傾向が強まったため上昇しました。

2021/1/1	2021/1/8	変化率
0.7328	0.7381	+0.72%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。